



薬食審査発第 0930001 号
平成 20 年 9 月 30 日

各都道府県衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省医薬食品局審査管理課長

一般用漢方製剤承認基準の制定について

一般用漢方製剤の製造販売承認について、別添のとおり一般用漢方製剤承認基準（以下「新基準」という。）を定めたので、貴管下関係業者等に対し、周知徹底を図るとともに、円滑な事務処理が行われるようご配慮をお願いする。

なお、新基準制定の経緯、概要は下記のとおりであり、平成20年10月1日以降に製造販売承認申請される品目について適用する。

ただし、新基準に適合しないものについては、従前のと通りの審査を行うこととする。

記

1. 新基準制定の経緯

一般用漢方製剤については、従来、いわゆる210処方として公表した審査内規を基本的な基準として審査を行ってきたところであるが、一般用漢方処方の見直しを図るための調査研究班（班長：合田 幸広（国立医薬品食品衛生研究所生薬部長））の調査結果を踏まえ、パブリックコメントに寄せられた意見等も参考に薬事・食品衛生審議会一般用医薬品部会における討議に基づき、今般、新基準を定めたところである。

2. 新基準の概要

(1) 効能・効果等の追加・変更

- ① 有用性が認められる効能・効果を追加したこと。（122処方）



- ② 内服するすべての処方に体質傾向や症状を追加したこと。(98 処方)
漢方の適用となる体質傾向や症状を一般的に理解し易い言葉で記述したものを効能・効果等に追記したこと。

なお、体力に関する記述については、体力が充実、比較的体力がある、体力中等度、やや虚弱、体力虚弱の5段階に区分したこと。

(例) 体力中等度以下で、腹部は力がなく、胃痛又は腹痛があつて、時に胸やけや、げっぷ、胃もたれ、食欲不振、はきけ、嘔吐などを伴うものの次の諸症

- ③ 一般用医薬品としてわかりやすい効能・効果に変更したこと。

(51 処方)

一般用医薬品であることを考慮し、現在、社会一般で用いられなくなった用語を、よりわかりやすいものに変更又は説明を追記したこと。

(例) 胃アトニー → 胃腸虚弱、くさ → 湿疹・皮膚炎

血の道症：血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状及び身体症状のことである。

- (2) 用法・用量の見直し(41 処方)

新たに用法・用量の見直しを行い、今まで小児不可となっていた処方の小児不可を削除したこと。また、安全性に問題はないと判断された散剤の用法・用量を追加したこと。

(例) 温清飲、独活葛根湯等(小児用法不可の削除)

平胃散等(散剤の用法・用量の追加)

- (3) 記載の整備(140 処方)

「朮」については「白朮」と「蒼朮」に分離するとともに、「乾生姜」は日局の「生姜」に統一するなど、記載整備したこと。

(例) 朮 → 蒼朮(又は白朮)、乾生姜 → 生姜

別 添

一般用漢方製剤承認基準

厚生労働省医薬食品局
平成 20 年 10 月 1 日

1 安中散

〔成分・分量〕

桂皮3-5、延胡索3-4、牡蛎3-4、茴香1.5-2、縮砂1-2、甘草1-2、良姜0.5-1

〔用法・用量〕

(1) 散:1回1-2g 1日2-3回

(2) 湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、腹部は力がなくて、胃痛又は腹痛があつて、ときに胸やけや、げっぷ、胃もたれ、食欲不振、はきけ、嘔吐などを伴うものの次の諸症

神経性胃炎、慢性胃炎、胃腸虚弱

2 安中散加茯苓

〔成分・分量〕

桂皮3-5、延胡索3-4、牡蛎3-4、茴香1.5-2、縮砂1-2、甘草1-2、良姜0.5-1、茯苓5

〔用法・用量〕

(1) 散:1回1-2g 1日2-3回

(2) 湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、腹部は力がなくて、神経過敏で胃痛又は腹痛があつて、ときに胸やけや、げっぷ、胃もたれ、食欲不振、はきけ、嘔吐などを伴うものの次の諸症

神経性胃炎、慢性胃炎、胃腸虚弱

3 胃風湯

〔成分・分量〕

当帰2.5-3、芍薬3、川芎2.5-3、人参3、白朮3、茯苓3-4、桂皮2-3、粟2-4

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、顔色悪くて食欲なく、疲れやすいものの次の諸症

急・慢性胃腸炎、冷えによる下痢

4 胃苓湯

〔成分・分量〕

蒼朮2.5-3、厚朴2.5-3、陳皮2.5-3、猪苓2.5-3、沢瀉2.5-3、芍薬2.5-3、白朮2.5-3、茯苓2.5-3、桂皮2-2.5、大棗1-3、生姜1-2、甘草1-2、縮砂2、黄連2（芍薬、縮砂、黄連のない場合も可）

〔用法・用量〕

(1) 散:1回1-2g 1日3回

(2) 湯

〔効能・効果〕

体力中等度で、水様性の下痢、嘔吐があり、口渴、尿量減少を伴うものの次の諸症

食あたり、暑気あたり、冷え腹、急性胃腸炎、腹痛

- 5 茵陳蒿湯
〔成分・分量〕 茵陳蒿4-14、山梔子1.4-5、大黃1-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、口渴があり、尿量少なく、便秘するものの次の諸症
じんましん、口内炎、湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ
- 6 茵陳五苓散
〔成分・分量〕 沢瀉4.5-6、茯苓3-4.5、猪苓3-4.5、蒼朮3-4.5(白朮も可)、桂皮2-3、茵陳蒿3-4
〔用法・用量〕 (1)散:散の場合は茵陳蒿を除いた他の生薬を湯の場合の1/8量を用いるか、茵陳蒿を除いた他の生薬の合計が茵陳蒿の半量となるように用いる。(1回1-2g 1日3回)
(2)湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上をめやすとして、のどが渇いて、尿量が少ないものの次の諸症
嘔吐、じんましん、二日酔、むくみ
- 7 温経湯
〔成分・分量〕 半夏3-5、麦門冬3-10、当帰2-3、川芎2、芍薬2、人参2、桂皮2、阿膠2、牡丹皮2、甘草2、生姜1、呉茱萸1-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、手足がほてり、唇がかわくものの次の諸症
月経不順、月経困難、こしけ(おりもの)、更年期障害、不眠、神経症、湿疹・皮膚炎、足腰の冷え、しもやけ、手あれ(手の湿疹・皮膚炎)
- 8 温清飲
〔成分・分量〕 当帰3-4、地黄3-4、芍薬3-4、川芎3-4、黄連1-2、黄芩1.5-3、山梔子1.5-2、黄柏1-1.5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、皮膚はかさかさして色つやが悪く、のぼせるものの次の諸症
月経不順、月経困難、血の道症^{注)}、更年期障害、神経症、湿疹・皮膚炎
- 《備考》
注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

9 温胆湯

〔成分・分量〕

半夏4-6、茯苓4-6、生姜1-2(ヒネショウガを使用する場合3)、陳皮2-3、竹茹2-3、枳実1-2、甘草1-2、黄連1、酸棗仁1-3、大棗2 (黄連以降のない場合も可)

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、胃腸が虚弱なものの次の諸症
不眠症、神経症

10 延年半夏湯

〔成分・分量〕

半夏3-5、柴胡2-5、別甲2-5、桔梗2-4、檳榔子2-4、人参0.8-2、生姜1-2、枳実0.5-2、呉茱萸0.5-2

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度で、みぞおちに抵抗感があつて、肩がこり、足が冷えるものの次の諸症
慢性胃炎、胃痛、食欲不振

11 黄耆建中湯

〔成分・分量〕

桂皮3-4、生姜1-2(ヒネショウガを使用する場合3-4)、大棗3-4、芍薬6、甘草2-3、黄耆1.5-4、膠飴20(膠飴はなくても可)

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力虚弱で、疲労しやすいものの次の諸症
虚弱体質、病後の衰弱、ねあせ、湿疹・皮膚炎、皮膚のただれ、腹痛、冷え症

12 黄芩湯

〔成分・分量〕

黄芩4-9、芍薬2-8、甘草2-6、大棗4-9

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度で、腹痛、みぞおちのつかえがあり、ときにさむけ、発熱などがあるものの次の諸症
下痢、胃腸炎

13 応鐘散(芎黄散)

〔成分・分量〕

大黄1、川芎2

〔用法・用量〕

(1)散:1回に頓用する

(2)湯:上記量を1日量

〔効能・効果〕

体力中等度以上のものの次の諸症
便秘、便秘に伴うのぼせ・肩こり

- 14 黄連阿膠湯
 [成分・分量] 黄連3-4、芍薬2-2.5、黄芩1-2、阿膠3、卵黄1個
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度以下で、冷えやすくのぼせ気味で胸苦しく不眠の傾向のあるものの次の諸症
 鼻血、不眠症、かさかさした湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ
- 15 黄連解毒湯
 [成分・分量] 黄連1.5-2、黄芩3、黄柏1.5-3、山梔子2-3
 [用法・用量] (1)散:1回1.5-2g 1日3回
 (2)湯
 [効能・効果] 体力中等度以上で、のぼせがみで顔色赤く、いらいらして落ち着かない傾向のあるものの次の諸症
 鼻出血、不眠症、神経症、胃炎、二日酔、血の道症^{注)}、めまい、動悸、更年期障害、湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ、口内炎
- 《備考》
 注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
 【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 16 黄連湯
 [成分・分量] 黄連3、甘草3、乾姜3、人参2-3、桂皮3、大棗3、半夏5-8
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度で、胃部の停滞感や重圧感、食欲不振があり、ときにはきけや嘔吐のあるものの次の諸症
 胃痛、急性胃炎、二日酔、口内炎
- 17 乙字湯
 [成分・分量] 当帰4-6、柴胡4-6、黄芩3-4、甘草1.5-3、升麻1-2、大黄0.5-3
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度以上で、大便がかたく、便秘傾向のあるものの次の諸症
 痔核(いぼ痔)、きれ痔、便秘、軽度の脱肛

- 18 乙字湯去大黃
〔成分・分量〕 当帰4-6、柴胡4-6、黄芩3-4、甘草1.5-3、升麻1-2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度又はやや虚弱なものの次の諸症
痔核(いぼ痔)、きれ痔、軽度の脱肛
- 19 化食養脾湯
〔成分・分量〕 人参4、白朮4、茯苓4、半夏4、陳皮2、大棗2、神麴2、麦芽2、山楂子2、縮砂1.5、生姜1、甘草1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、胃腸が弱く、食欲がなく、みぞおちがつかえ、疲れやすいものの次の諸症
胃炎、胃腸虚弱、胃下垂、消化不良、食欲不振、胃痛、嘔吐
- 20 藿香正気散
〔成分・分量〕 白朮3、茯苓3-4、陳皮2-3、白芷1-4、藿香1-4、大棗1-3、甘草1-1.5、半夏3、厚朴2-3、桔梗1.5-3、蘇葉1-4、大腹皮1-4、生姜1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下のものの次の諸症
感冒、暑さによる食欲不振、急性胃腸炎、下痢、全身倦怠
- 21 葛根黄連黄芩湯
〔成分・分量〕 葛根5-6、黄連3、黄芩3、甘草2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度のものの次の諸症
下痢、急性胃腸炎、口内炎、舌炎、肩こり、不眠
- 22 葛根紅花湯
〔成分・分量〕 葛根3、芍薬3、地黄3、黄連1.5、山梔子1.5、紅花1、大黃1、甘草1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、便秘傾向のものの次の諸症
あかはな(酒さ)、しみ

- 23 葛根湯
 〔成分・分量〕 葛根4-8、麻黄3-4、大棗3-4、桂皮2-3、芍薬2-3、甘草2、生姜1-1.5
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力中等度以上のものの次の諸症
 感冒の初期(汗をかいていないもの)、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み
- 24 葛根湯加川芎辛夷
 〔成分・分量〕 葛根4-8、麻黄3-4、大棗3-4、桂皮2-3、芍薬2-3、甘草2、生姜1-1.5、川芎2-3、辛夷2-3
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 比較的体力があるものの次の諸症
 鼻づまり、蓄膿症(副鼻腔炎)、慢性鼻炎
- 25 加味温胆湯
 〔成分・分量〕 半夏3.5-6、茯苓3-6、陳皮2-3、竹茹2-3、生姜1-2、枳実1-3、甘草1-2、遠志2-3、玄参2(五味子3に変えても可)、人参2-3、地黄2-3、酸棗仁1-5、大棗2、黄連1-2(黄連のない場合も可) 遠志、玄参、人参、地黄、大棗のない場合もある。
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力中等度以下で、胃腸が虚弱なものの次の諸症
 神経症、不眠症
- 26 加味帰脾湯
 〔成分・分量〕 人参3、白朮3(蒼朮も可)、茯苓3、酸棗仁3、竜眼肉3、黄耆2-3、当帰2、遠志1-2、柴胡2.5-3、山梔子2-2.5、甘草1、木香1、大棗1-2、生姜1-1.5、牡丹皮2 (牡丹皮はなくても可)
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力中等度以下で、心身が疲れ、血色が悪く、ときに熱感を伴うものの次の諸症
 貧血、不眠症、精神不安、神経症

27 加味解毒湯
〔成分・分量〕

黄連2、黄芩2、黄柏2、山梔子2、柴胡2、茵陳蒿2、竜胆2、木通2、滑石3、升麻1.5、甘草1.5、燈心草1.5、大黄1.5（大黄のない場合も可）

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

比較的体力があり、血色がよいものの次の諸症
小便がしぶって出にくいもの、痔疾（いぼ痔、痔痛、痔出血）

28 加味逍遙散
〔成分・分量〕

当帰3、芍薬3、白朮3（蒼朮も可）、茯苓3、柴胡3、牡丹皮2、山梔子2、甘草1.5-2、生姜1、薄荷葉1

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、のぼせ感があり、肩がこり、疲れやすく、精神不安やいらだちなどの精神神経症状、ときに便秘の傾向のあるものの次の諸症

冷え症、虚弱体質、月経不順、月経困難、更年期障害、血の道症^{注)}、不眠症

《備考》

注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

29 加味逍遙散加川芎地黄（加味逍遙散合四物湯）

〔成分・分量〕

当帰3-4、芍薬3-4、白朮3（蒼朮も可）、茯苓3、柴胡3、川芎3-4、地黄3-4、甘草1.5-2、牡丹皮2、山梔子2、生姜1-2、薄荷葉1

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、皮膚があれてかさかさし、ときに色つやが悪く、胃腸障害はなく、肩がこり、疲れやすく精神不安やいらだちなどの精神神経症状、ときにかゆみ、便秘の傾向のあるものの次の諸症

湿疹・皮膚炎、しみ、冷え症、虚弱体質、月経不順、月経困難、更年期障害、血の道症^{注)}

《備考》

注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

30 加味平胃散
〔成分・分量〕

蒼朮4-6(白朮も可)、陳皮3-4.5、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合2-3)、神麴2-3、山楂子2-3、厚朴3-4.5、甘草1-2、大棗2-3、麦芽2-3 (山楂子はなくても可)

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度で、胃がもたれて食欲がなく、ときに胸やけがあるものの次の諸症
急・慢性胃炎、食欲不振、消化不良、胃腸虚弱、腹部膨満感

31 乾姜人参半夏丸
〔成分・分量〕

乾姜3、人参3、半夏6

〔用法・用量〕

(1)散:1回1.5-5g 1日3回

(2)湯:上記量を1日量とする

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、はきけ・嘔吐が続きみぞおちのつかえを感じるものの次の諸症
つわり、胃炎、胃腸虚弱

32 甘草瀉心湯
〔成分・分量〕

半夏5、黄芩2.5、乾姜2、人参2.5、甘草2.5-3.5、大棗2.5、黄連1

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度で、みぞおちがつかえた感じがあり、ときにイライラ感、下痢、はきけ、腹が
鳴るものの次の諸症

胃腸炎、口内炎、口臭、不眠症、神経症、下痢

33 甘草湯
〔成分・分量〕

甘草2-8

〔用法・用量〕

(1)散:1回0.5g 1日2回

(2)湯:少しずつゆっくり飲む

(3)外用:煎液で患部を温湿布する

〔効能・効果〕

激しいせき、口内炎、しわがれ声

外用:痔・脱肛の痛み

《備考》

注)体力に関わらず、使用できる。

【注)表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

- 34 甘麦大棗湯
〔成分・分量〕 甘草3-5、大棗2.5-6、小麦14-20
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、神経が過敏で、驚きやすく、ときにあくびが出るものの次の諸症
不眠症、小児の夜泣き、ひきつけ
- 35 婦耆建中湯
〔成分・分量〕 当帰3-4、桂皮3-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合2-4)、大棗3-4、芍薬5-6、
甘草2-3、黄耆2-4、膠飴20(膠飴はなくても可)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、疲労しやすいものの次の諸症
虚弱体質、病後・術後の衰弱、ねあせ、湿疹・皮膚炎、化膿性皮膚疾患
- 36 桔梗湯
〔成分・分量〕 桔梗1-4、甘草2-8
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力に関わらず使用でき、のどがはれて痛み、ときにせきができるものの次の諸症
扁桃炎、扁桃周囲炎
- 37 婦脾湯
〔成分・分量〕 人参2-4、白朮2-4(蒼朮も可)、茯苓2-4、酸棗仁2-4、竜眼肉2-4、黄耆2-4、当帰2、
遠志1-2、甘草1、木香1、大棗1-2、生姜1-1.5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、心身が疲れ、血色が悪いものの次の諸症
貧血、不眠症、神経症、精神不安
- 38 芎帰膠艾湯
〔成分・分量〕 川芎3、甘草3、艾葉3、当帰4-4.5、芍薬4-4.5、地黄5-6、阿膠3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、冷え症で、出血傾向があり胃腸障害のないものの次の諸症
痔出血、貧血、月経異常・月経過多・不正出血、皮下出血

- 39 芎帰調血飲
〔成分・分量〕
当帰2-2.5、地黄2-2.5、川芎2-2.5、白朮2-2.5(蒼朮も可)、茯苓2-2.5、陳皮2-2.5、烏薬2-2.5、大棗1-1.5、香附子2-2.5、甘草1、牡丹皮2-2.5、益母草1-1.5、乾姜1-1.5、生姜0.5-1.5(生姜はなくても可)
- 〔用法・用量〕
湯
- 〔効能・効果〕
体力中等度以下のものの次の諸症。ただし産後の場合は体力に関わらず使用でき月経不順、産後の神経症・体力低下
- 40 芎帰調血飲第一加減
〔成分・分量〕
当帰2、川芎2、地黄2、白朮2(蒼朮も可)、茯苓2、陳皮2、烏薬2、香附子2、牡丹皮2、益母草1.5、大棗1.5、甘草1、乾姜1-1.5、生姜0.5-1.5(生姜はなくても可)、芍薬1.5、桃仁1.5、紅花1.5、枳実1.5、桂皮1.5、牛膝1.5、木香1.5、延胡索1.5
- 〔用法・用量〕
湯
- 〔効能・効果〕
体力中等度以下のものの次の諸症。ただし産後の場合は体力に関わらず使用でき血の道症^{注)}、月経不順、産後の体力低下
- 《備考》
注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 41 響声破笛丸
〔成分・分量〕
連翹2.5、桔梗2.5、甘草2.5、大黄1、縮砂1、川芎1、訶子1、阿仙薬2、薄荷葉4 (大黄のない場合も可)
- 〔用法・用量〕
(1)散:1回2-3g 1日数回
(2)湯
- 〔効能・効果〕
しわがれ声、咽喉不快
- 《備考》
注)体力に関わらず、使用できる。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

42 杏蘇散

〔成分・分量〕

蘇葉3、五味子2、大腹皮2、烏梅2、杏仁2、陳皮1-1.5、桔梗1-1.5、麻黄1-1.5、桑白皮1-1.5、阿膠1-1.5、甘草1-1.5、紫苑1

〔用法・用量〕

湯(原則として)

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、気分がすぐれず、汗がなく、ときに顔がむくむものの次の諸症
せき、たん、気管支炎

43 苦参湯

〔成分・分量〕

苦参6-10

〔用法・用量〕

水500-600mLで煮て250-300mLとし外用す。

〔効能・効果〕

ただれ、あせも、かゆみ

44 驅風解毒散(湯)

〔成分・分量〕

防風3-5、牛蒡子3、連翹5、荊芥1.5、羌活1.5、甘草1.5、桔梗3、石膏5-10

〔用法・用量〕

湯(本処方では冷やしてうがいしながら少しずつゆっくり飲む)

〔効能・効果〕

体力に関わらず使用でき、のどがはれて痛むものの次の諸症
扁桃炎、扁桃周囲炎

45 荊芥連翹湯

〔成分・分量〕

当帰1.5、芍薬1.5、川芎1.5、地黄1.5、黄連1.5、黄芩1.5、黄柏1.5、山梔子1.5、連翹1.5、荊芥1.5、防風1.5、薄荷葉1.5、枳殼(実)1.5、甘草1-1.5、白芷1.5-2.5、桔梗1.5-2.5、柴胡1.5-2.5(地黄、黄連、黄柏、薄荷葉のない場合も可)

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以上で、皮膚の色が浅黒く、ときに手足の裏に脂汗をかきやすく腹壁が緊張しているものの次の諸症
蓄膿症(副鼻腔炎)、慢性鼻炎、慢性扁桃炎、にきび

- 46 鶏肝丸
〔成分・分量〕
鶏肝1具
鶏肝1具をとりゆでて乾燥し、山薬末(鶏肝の乾燥した量の2-3倍量をめやすとする。)を和しつつ細末とし糊丸とする。
- 〔用法・用量〕
丸:1回2g 1日3回
- 〔効能・効果〕
体力虚弱なものの次の症状
虚弱体質
- 47 桂枝湯
〔成分・分量〕
桂皮3-4、芍薬3-4、大棗3-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、甘草2
- 〔用法・用量〕
湯
- 〔効能・効果〕
体力虚弱で、汗が出るものの次の症状
かぜの初期
- 48 桂枝加黄耆湯
〔成分・分量〕
桂皮3-4、芍薬3-4、大棗3-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、甘草2、黄耆2-3
- 〔用法・用量〕
湯
- 〔効能・効果〕
体力虚弱なものの次の諸症
ねあせ、あせも、湿疹・皮膚炎
- 49 桂枝加葛根湯
〔成分・分量〕
桂皮2.4-4、芍薬2.4-4、大棗2.4-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合2.4-4)、甘草1.6-2、葛根3.2-6
- 〔用法・用量〕
湯
- 〔効能・効果〕
体力中等度以下で、汗が出て、肩こりや頭痛のあるものの次の症状
かぜの初期

50 桂枝加厚朴杏仁湯

〔成分・分量〕

桂皮2.4-4、芍薬2.4-4、大棗2.4-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、甘草1.6-2、厚朴1-4、杏仁1.6-4

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力虚弱なものの次の諸症
せき、気管支炎、気管支ぜんそく

51 桂枝加芍薬生姜人参湯

〔成分・分量〕

桂皮2.4-4、大棗2.4-4、芍薬3.2-6、生姜1-2(ヒネショウガを使用する場合4-5.5)、甘草1.6-2、人参2.4-4.5

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力虚弱なものの次の諸症
みぞおちのつかえ、腹痛、手足の痛み

52 桂枝加芍薬大黄湯

〔成分・分量〕

桂皮3-4、芍薬4-6、大棗3-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、甘草2、大黄1-2

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、腹部膨満感、腹痛があり、便秘するものの次の諸症
便秘、しぶり腹^{注)}

《備考》

注)しぶり腹とは、残便感があり、くり返し腹痛を伴う便意を催すもののことである。

【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

53 桂枝加芍薬湯

〔成分・分量〕

桂皮3-4、芍薬6、大棗3-4、生姜1-1.5(ヒネシヨウガを使用する場合3-4)、甘草2

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、腹部膨満感のあるものの次の諸症

しぶり腹^{注)}、腹痛、下痢、便秘

《備考》

注)しぶり腹とは、残便感があり、くり返し腹痛を伴う便意を催すもののことである。

【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

54 桂枝加朮附湯

〔成分・分量〕

桂皮3-4、芍薬3-4、大棗3-4、生姜1-1.5(ヒネシヨウガを使用する場合3-4)、甘草2、蒼朮3-4(白朮も可)、加工ブシ0.5-1

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力虚弱で、汗が出、手足が冷えてこわばり、ときに尿量が少ないものの次の諸症

関節痛、神経痛

55 桂枝加竜骨牡蛎湯

〔成分・分量〕

桂皮3-4、芍薬3-4、大棗3-4、生姜1-1.5(ヒネシヨウガを使用する場合3-4)、甘草2、竜骨3、牡蛎3

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、疲れやすく、神経過敏で、興奮しやすいものの次の諸症

神経質、不眠症、小児夜泣き、夜尿症、眼精疲労、神経症

56 桂枝加苓朮附湯

〔成分・分量〕

桂皮3-4、芍薬3-4、大棗3-4、生姜1-1.5(ヒネシヨウガを使用する場合3-4)、甘草2、蒼朮3-4(白朮も可)、加工ブシ0.5-1、茯苓4

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力虚弱で、手足が冷えてこわばり、尿量が少なく、ときに、動悸、めまい、筋肉のぴくつきがあるものの次の諸症

関節痛、神経痛

57 桂枝人参湯

〔成分・分量〕

桂皮4、甘草3-4、人参3、乾姜2-3、白朮3(蒼朮も可)

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力虚弱で、胃腸が弱く、ときに発熱・悪寒を伴うものの次の諸症
頭痛、動悸、慢性胃腸炎、胃腸虚弱、下痢、消化器症状を伴う感冒

58 桂枝茯苓丸

〔成分・分量〕

桂皮3-4、茯苓4、牡丹皮3-4、桃仁4、芍薬4

〔用法・用量〕

(1)散:1回2-3g 1日3回

(2)湯

〔効能・効果〕

比較的体力があり、ときに下腹部痛、肩こり、頭重、めまい、のぼせて足冷えなどを訴えるものの次の諸症

月経不順、月経異常、月経痛、更年期障害、血の道症^{注)}、肩こり、めまい、頭重、打ち身(打撲症)、しもやけ、しみ、湿疹・皮膚炎、にきび

《備考》

注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

59 桂枝茯苓丸料加薏苡仁

〔成分・分量〕

桂皮3-4、茯苓4、牡丹皮3-4、桃仁4、芍薬4、薏苡仁10-20

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

比較的体力があり、ときに下腹部痛、肩こり、頭重、めまい、のぼせて足冷えなどを訴えるものの次の諸症

にきび、しみ、手足のあれ(手足の湿疹・皮膚炎)、月経不順、血の道症^{注)}

《備考》

注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

- 60 啓脾湯
 [成分・分量] 人参3、白朮3-4(蒼朮も可)、茯苓3-4、蓮肉3、山薬3、山査子2、陳皮2、沢瀉2、大棗1、生姜1(ヒネショウガを使用する場合3)、甘草1 (大棗、生姜はなくても可)
 [用法・用量] (1)散:1回1-2g 1日3回
 (2)湯
 [効能・効果] 体力虚弱で、瘦せて顔色が悪く、食欲がなく、下痢の傾向があるものの次の諸症
 胃腸虚弱、慢性胃腸炎、消化不良、下痢
- 61 荊防敗毒散
 [成分・分量] 荊芥1.5-2、防風1.5-2、羌活1.5-2、独活1.5-2、柴胡1.5-2、薄荷葉1.5-2、連翹1.5-2、桔梗1.5-2、枳殼(又は枳実)1.5-2、川芎1.5-2、前胡1.5-2、金銀花1.5-2、甘草1-1.5、
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 比較的体力があるものの次の諸症
 急性化膿性皮膚疾患の初期、湿疹・皮膚炎
- 62 桂麻各半湯
 [成分・分量] 桂皮3.5、芍薬2、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合2)、甘草2、麻黄2、大棗2、杏仁2.5
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度又はやや虚弱なものの次の諸症
 感冒、せき、かゆみ
- 63 鷄鳴散加茯苓
 [成分・分量] 檳榔子3-4、木瓜3、橘皮2-3、桔梗2-3、茯苓4-6、呉茱萸1-1.5、蘇葉1-2、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3)
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度のものの次の諸症
 下肢の倦怠感、ふくらはぎの緊張・圧痛
- 64 堅中湯
 [成分・分量] 半夏5、茯苓5、桂皮4、大棗3、芍薬3、乾姜3(生姜1でも可)、甘草1-1.5
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力虚弱で、ときに胃部に水がたまる感じのするものの次の諸症
 慢性胃炎、腹痛

- 65 甲字湯
 [成分・分量] 桂皮3-4、茯苓3-4、牡丹皮3-4、桃仁3-4、芍薬3-4、甘草1.5、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3)
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 比較的体力があり、ときに下腹部痛、肩こり、頭重、めまい、のぼせて足冷えなどを訴えるものの次の諸症
 月経不順、月経異常、月経痛、更年期障害、血の道症^{注)}、肩こり、めまい、頭重、打ち身(打撲症)、しもやけ、しみ
 《備考》 注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
 【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。]
- 66 香砂平胃散
 [成分・分量] 蒼朮4-6(白朮も可)、厚朴3-4.5、陳皮3-4.5、甘草1-1.5、縮砂1.5-2、香附子2-4、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合2-3)、大棗2-3、藿香1(藿香はなくても可)
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度で、食べ過ぎて胃がもたれる傾向のあるものの次の諸症
 食欲異常、食欲不振、急・慢性胃炎、消化不良
- 67 香砂養胃湯
 [成分・分量] 白朮2.5-3、茯苓2.5-3、蒼朮2、厚朴2-2.5、陳皮2-2.5、香附子2-2.5、白豆蔻2(小豆蔻代用可)、人參1.5-2、木香1.5、縮砂1.5-2.5、甘草1.5-2.5、大棗1.5-2.5、生姜0.7-1
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力虚弱なものの次の諸症
 胃弱、胃腸虚弱、慢性胃腸炎、食欲不振
- 68 香砂六君子湯
 [成分・分量] 人參3-4、白朮3-4(蒼朮も可)、茯苓3-4、半夏3-6、陳皮2-3、香附子2-3、大棗1.5-2、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合1-2)、甘草1-1.5、縮砂1-2、藿香1-2
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度以下で、気分が沈みがちで頭が重く、胃腸が弱く、食欲がなく、みぞおちがつかえて疲れやすく、貧血性で手足が冷えやすいものの次の諸症
 胃炎、胃腸虚弱、胃下垂、消化不良、食欲不振、胃痛、嘔吐

- 69 香蘇散
〔成分・分量〕 香附子3.5-4.5、蘇葉1-3、陳皮2-3、甘草1-1.5、生姜1-2
〔用法・用量〕 (1)散:1回1-2g 1日3回
(2)湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、神経過敏で気分がすぐれず胃腸の弱いものの次の諸症
かぜの初期、血の道症^{注)}
《備考》 注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、(効能・効果に関連する注意)として記載する。]
- 70 厚朴生姜半夏人参甘草湯
〔成分・分量〕 厚朴3、ヒネシヨウガ3(生姜を使用する場合1)、半夏4、人参1.5、甘草2.5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、腹部膨満感のあるものの次の諸症
胃腸虚弱、嘔吐
- 71 五虎湯
〔成分・分量〕 麻黄4、杏仁4、甘草2、石膏10、桑白皮1-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、せきが強くでるものの次の諸症
せき、気管支ぜんそく、気管支炎、小児ぜんそく、感冒、痔の痛み
- 72 牛膝散
〔成分・分量〕 牛膝3、桂皮3、芍薬3、桃仁3、当帰3、牡丹皮3、延胡索3、木香1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 比較的体力があるものの次の諸症
月経困難、月経不順、月経痛
- 73 五積散
〔成分・分量〕 茯苓2-3、蒼朮2-3(白朮も可)、陳皮2-3、半夏2-3、当帰1.2-3、芍薬1-3、川芎1-3、厚朴1-3、白芷1-3、枳殻(実)1-3、桔梗1-3、乾姜1-1.5、生姜0.3-0.6(ヒネシヨウガを使用する場合1-2)、桂皮1-1.5、麻黄1-2.5、大棗1-2、甘草1-1.2、香附子1.2(生姜、香附子のない場合も可)
〔用法・用量〕 湯(原則として)
〔効能・効果〕 体力中等度又はやや虚弱で、冷えがあるものの次の諸症
胃腸炎、腰痛、神経痛、関節痛、月経痛、頭痛、更年期障害、感冒

74 牛車腎気丸

〔成分・分量〕

地黄5-8、山茱萸2-4、山藥3-4、沢瀉3、茯苓3-4、牡丹皮3、桂皮1-2、加工ブシ0.5-1、牛膝2-3、車前子2-3

〔用法・用量〕

(1)散:1回2g 1日3回

(2)湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、疲れやすく、四肢が冷えやすく尿量減少し、むくみがあり、ときに口渇があるものの次の諸症

下肢痛、腰痛、しびれ、高齢者のかすみ目、かゆみ、排尿困難、頻尿、むくみ、高血圧に伴う随伴症状の改善(肩こり、頭重、耳鳴り)

75 呉茱萸湯

〔成分・分量〕

呉茱萸3-4、大棗2-4、人参2-3、生姜1-2(ヒネショウガを使用する場合4-6)

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、手足が冷えて肩がこり、ときにみぞおちが膨満するものの次の諸症
頭痛、頭痛に伴うはきけ・嘔吐、しゃっくり

76 五物解毒散

〔成分・分量〕

川芎5、金銀花2、十葉2、大黄1、荊芥1.5

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以上のものの次の諸症

かゆみ、湿疹・皮膚炎

77 五淋散

〔成分・分量〕

茯苓5-6、当帰3、黄芩3、甘草3、芍薬1-2、山梔子1-2、地黄3、沢瀉3、木通3、滑石3、車前子3(地黄以下のない場合も可)

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度のものの次の諸症

頻尿、排尿痛、残尿感、尿のにごり

78 五苓散

〔成分・分量〕

沢瀉4-6、猪苓3-4.5、茯苓3-4.5、蒼朮3-4.5(白朮も可)、桂皮2-3

〔用法・用量〕

(1)散:1回1-2g 1日3回

(2)湯

〔効能・効果〕

体力に関わらず使用でき、のどが渇いて尿量が少ないもので、めまい、はきけ、嘔吐、腹痛、頭痛、むくみなどのいずれかを伴う次の諸症

水様性下痢、急性胃腸炎(しぶり腹^注)のものには使用しないこと、暑気あたり、頭痛、むくみ、二日酔

《備考》

注)しぶり腹とは、残便感があり、くり返し腹痛を伴う便意を催すものことである。

【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

79 柴陥湯

〔成分・分量〕

柴胡5-8、半夏5-8、黄芩3、大棗3、人参2-3、甘草1.5-3、生姜1-1.5(ヒネシヨウガを使用する場合3-4)、栝楼仁3、黄連1-1.5

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以上で、ときに脇腹(腹)からみぞおちあたりにかけて苦しく、食欲不振で口が苦く、舌に白苔が付き、強いせきが出てたんが切れにくく、ときに胸痛があるもの次の諸症

せき、胸痛、気管支炎

80 柴胡加竜骨牡蛎湯

〔成分・分量〕

柴胡5、半夏4、茯苓3、桂皮3、大棗2.5、人参2.5、竜骨2.5、牡蛎2.5、生姜0.5-1、大黄1、黄芩2.5、甘草2以内(大黄、黄芩、甘草のない場合も可)

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以上で、精神不安があつて、動悸、不眠、便秘などを伴う次の諸症

高血圧の随伴症状(動悸、不安、不眠)、神経症、更年期神経症、小児夜泣き、便秘

81 柴胡桂枝乾姜湯

〔成分・分量〕

柴胡6-8、桂皮3、栝楼根3-4、黄芩3、牡蛎3、乾姜2、甘草2

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、冷え症、貧血気味、神経過敏で、動悸、息切れ、ときにねあせ、頭部の発汗、口の乾きがあるもの次の諸症

更年期障害、血の道症^注、不眠症、神経症、動悸、息切れ、かぜの後期の症状、気管支炎

《備考》

注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

82 柴胡桂枝湯

〔成分・分量〕

柴胡4-5、半夏4、桂皮1.5-2.5、芍薬1.5-2.5、黄芩1.5-2、人参1.5-2、大棗1.5-2、甘草1-1.5、生姜1(ヒネショウガを使用する場合2)

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度又はやや虚弱で、多くは腹痛を伴い、ときに微熱・寒気・頭痛・はきけなどのあるものの次の諸症
胃腸炎、かぜの中期から後期の症状

83 柴胡清肝湯

〔成分・分量〕

湯: 柴胡2、当帰1.5、芍薬1.5、川芎1.5、地黄1.5、黄連1.5、黄芩1.5、黄柏1.5、山梔子1.5、連翹1.5、桔梗1.5、牛蒡子1.5、桔楼根1.5、薄荷葉1.5、甘草1.5

散: 柴胡2、他の生薬はすべて2.5

〔用法・用量〕

(1) 散: 1回2g 1日3回

(2) 湯

〔効能・効果〕

体力中等度で、疝の強い傾向(神経過敏)にあるものの次の諸症
神経症、慢性扁桃炎、湿疹・皮膚炎、虚弱児の体質改善

84 柴芍六君子湯

〔成分・分量〕

人参3-4、白朮3-4(蒼朮も可)、茯苓3-4、半夏4、陳皮2-3、大棗2、甘草1-2、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合1-2)、柴胡3-4、芍薬3-4

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、神経質であり、胃腸が弱くみぞおちがつかえ、食欲不振、腹痛、貧血、冷え症の傾向のあるものの次の諸症
胃炎、胃腸虚弱、胃下垂、消化不良、食欲不振、胃痛、嘔吐、神経性胃炎

85 柴朴湯

〔成分・分量〕

柴胡7、半夏5-8、生姜1-2(ヒネショウガを使用する場合3-4)、黄芩3、大棗3、人参3、甘草2、茯苓4-5、厚朴3、蘇葉2-3

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度で、気分がふさいで、咽喉、食道部に異物感があり、かぜをひきやすく、ときに動悸、めまい、嘔気などを伴うものの次の諸症
小児ぜんそく、気管支ぜんそく、気管支炎、せき、不安神経症、虚弱体質

- 86 柴苓湯
〔成分・分量〕 柴胡4-7、半夏4-5、生姜1(ヒネショウガを使用する場合3-4)、黄芩2.5-3、大棗2.5-3、人参2.5-3、甘草2-2.5、沢瀉4-6、猪苓2.5-4.5、茯苓2.5-4.5、白朮2.5-4.5(蒼朮も可)、桂皮2-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、のどが渇いて尿量が少なく、ときにはきけ、食欲不振、むくみなどを伴うものの次の諸症
水様性下痢、急性胃腸炎、暑気あたり、むくみ
- 87 左突膏
〔成分・分量〕 松脂800、黄蠟220、豚脂58、ゴマ油1000
〔用法・用量〕 外用
〔効能・効果〕 化膿性のはれもの
- 88 三黄散
〔成分・分量〕 大黄1-2、黄芩1、黄連1
〔用法・用量〕 散：1回0.8g 1日3回
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、のぼせ気味で顔面紅潮し、精神不安、みぞおちのつかえ、便秘傾向などのあるものの次の諸症
高血圧の随伴症状(のぼせ、肩こり、耳なり、頭重、不眠、不安)、鼻血、痔出血、便秘、更年期障害、血の道症^{注)}
《備考》 注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 89 三黄瀉心湯
〔成分・分量〕 大黄1-5、黄芩1-4、黄連1-4
〔用法・用量〕 湯：(振り出しの場合1/3量を用いる)
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、のぼせ気味で顔面紅潮し、精神不安、みぞおちのつかえ、便秘傾向などのあるものの次の諸症
高血圧の随伴症状(のぼせ、肩こり、耳なり、頭重、不眠、不安)、鼻血、痔出血、便秘、更年期障害、血の道症^{注)}
《備考》 注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

- 90 酸棗仁湯
 〔成分・分量〕 酸棗仁10-18、知母2-3、川芎2-3、茯苓2-5、甘草1
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力中等度以下で、心身が疲れ、精神不安、不眠などがあるものの次の諸症
 不眠症、神経症
- 91 三物黄芩湯
 〔成分・分量〕 黄芩1.5-3、苦参3、地黄6
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力中等度又はやや虚弱で、手足のほてりがあるものの次の諸症
 湿疹・皮膚炎、手足のあれ(手足の湿疹・皮膚炎)、不眠
- 92 滋陰降火湯
 〔成分・分量〕 当帰2.5、芍薬2.5、地黄2.5、天門冬2.5、麦門冬2.5、陳皮2.5、白朮あるいは蒼朮3、知母1-1.5、黄柏1-1.5、甘草1-1.5、大棗1、生姜1 (大棗、生姜はなくても可)
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力虚弱で、のどにうるおいがなく、たんが切れにくくてせきこみ、皮膚が浅黒く乾燥し、便秘傾向のあるものの次の諸症
 気管支炎、せき
- 93 滋陰至宝湯
 〔成分・分量〕 当帰2-3、芍薬2-3、白朮あるいは蒼朮2-3、茯苓2-3、陳皮2-3、柴胡1-3、知母2-3、香附子2-3、地骨皮2-3、麦門冬2-3、貝母1-2、薄荷葉1、甘草1
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力虚弱なもの次の諸症
 慢性のせき、たん、気管支炎
- 94 紫雲膏
 〔成分・分量〕 紫根100-120、当帰60-100、豚脂20-30、黄蠟300-400、ゴマ油1,000
 〔用法・用量〕 外用
 〔効能・効果〕 ひび、あかぎれ、しもやけ、魚の目、あせも、ただれ、外傷、火傷、痔核による疼痛、肛門裂傷、湿疹・皮膚炎